

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第35週(8月28日～9月3日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ ※	0	0.00	0.00		12	ヘルパンギーナ	26	0.36	0.76	↘
2	RSウイルス感染症	4	0.06	-		13	麻疹 ※2	0	0.00	0.03	
3	咽頭結膜熱	52	0.72	0.70	↗	14	流行性耳下腺炎	38	0.53	1.05	↗
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32	0.44	0.41	↗	15	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.08	
5	感染性胃腸炎	251	3.49	2.78	↗	16	流行性角結膜炎	19	1.00	1.58	↘
6	水痘	25	0.35	0.51	↘	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	手足口病	11	0.15	0.98	↗	18	無菌性髄膜炎	1	0.05	0.15	
8	伝染性紅斑	10	0.14	0.17	↓	19	マイコプラズマ肺炎	3	0.14	0.22	
9	突発性発しん	55	0.76	0.92	↘	20	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	
10	百日咳	2	0.03	0.03		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.03							

○ 伝染性紅斑 急減 (21件→10件)

※「過去5年間の同時期平均(定点あたり)
 ※ 報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。
 ※1 高病原性鳥インフルエンザを除く。
 ※2 成人麻疹を除く。
 ※3 オウム病を除く。

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	↗	↔
↓	↘	↘	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

- 一類感染症 発生なし
- 二類感染症 発生なし
- 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 9件
- 四類感染症 発生なし
- 五類感染症(全数) 発生なし